

## 平成 28 年度第 1 回玉名市地域公共交通会議 議事概要

日時：平成 28 年 6 月 22 日（水曜日）10:00～11:30  
場所：玉名市文化センター 第 1 研修室  
出席者：別紙、出欠名簿のとおり

### 1 開会～3 委員等の紹介 省略

### 4 議事【報告】

#### （１）しおかぜタクシー、いちごタクシーの運行見直しについて

【事務局】別紙、資料 1 に基づき報告

【委員等からの主な意見】

※ なし

### 4 議事【協議】

#### （１）平成 27 年度事業報告及び決算、監査報告について →原案のとおり承認

【事務局】別紙、資料 2 に基づき説明

【委員等からの主な意見】

※ なし

#### （２）平成 28 年度事業計画案及び予算案について →原案のとおり承認

【事務局】別紙、資料 3 に基づき説明

【委員等からの主な意見】

※ なし

#### （３）市中心部における路線バスの運行見直しについて →原案のとおり承認

【事務局】別紙、資料 4 に基づき説明

【委員等からの主な意見】

＊ 資料に「6 月」とあるのは今年の 6 月のことか？（オブザーバー）

→ 平成 28 年 6 月のことである。（事務局）

＊ 大学線の利用状況は？（オブザーバー）

→ 平成 27 年度実績は、1 日当たり運行回数 5.4 回、平均乗車密度 1.8 人、1 日

当たり輸送量 9.7 人、郵送人員 28,348 人である。(事務局)

＊ 大学線の一部の便について J R への乗り継ぎに時間の猶予がない便があるが対応は如何に？大学の希望等があれば改善される余地はあるのか？（委員）

→ 大学とは定期的にダイヤに関する調整会議を実施している。また、J R の大幅なダイヤ改正の際には、市及び大学と調整会議を経て路線バスのダイヤを変更しているところである。(産交バス)

＊ 大学の敷地外に停留所があるが交通量の多い道路を横断しなくてはならず危険である。敷地内に移設できないものか？また、大学前の通行量が多いことに関して大学から信号機の設置を要望していたが進捗は如何に？（委員）

→ 信号機設置の件については、大学側から警察に設置に関する要望書が提出されたところまでは承知しているがその後の経緯は承知していない。(産交バス)

＊ 次回の交通会議（1 月開催予定）のテーマは？（会長）

→ 交通空白地域・不便地域対策に関する協議がメインと考えている。(事務局)

＊ 乗合タクシーの利用者数の推移は？（委員）

→ 1 日当たり利用者数でみると、当初は 26.6 人だったが先月の実績では 47.2 人と着実に伸びている。(事務局)

＊ 資料に「医療センター前」バス停が入っているので同じ総合病院である玉名中央病院前の最寄りバス停「曙町バス停」も入れるべきではないか？（委員）

→ 今後の説明資料には当該バス停を入れることとする。(事務局)

＊ 「温泉北入口」は既存のバス停を利用するのか？（委員）

→ その通り。(事務局)

＊ 新設する「温泉区」バス停の位置は？（委員）

→ 市道曲松立願寺橋線沿い旅館「八芳園」の北側付近。(事務局)

＊ 市街地循環バスは 10 月 1 日運行予定なのか？（委員）

→ その通り。それに向け必要な協議、手続き等を行っているところである。(事務局)

＊ 昨年度の会議において 3 つの案が提示されていたが、どのような経緯で本案に至ったのか？例えばアンケート調査の結果等は踏まえられているのか？（オブザーバー）

→ 2月に実施したアンケート調査の結果、利用者に及ぼす影響、費用対効果等を勘案の上、産交バスとの協議により本案に至った。(事務局)

＊ 市街地循環線の料金 150 円は均一運賃か？また、その設定根拠は？(オブザーバー)

→ 運賃は均一である。設定に当たっては既存料金を参考にした。(産交バス)

＊ ダイヤはどのような方針で設定するのか？(オブザーバー)

→ JRとの接続を主な方針とし、パターンダイヤも採用したい。(産交バス)

＊ 市街地循環線は通勤・通学に合わせ、朝、夕の運行便数を多くする予定はあるのか？また、運賃は均一とのことだが途中で下車しても1周しても150円となるのか？(委員)

→ 運行便数は朝7時台から夜7時台まで1時間に1便の運行を予定している。朝及び夕方は時間の間隔を詰めて運行する。また、運賃はお見込みのとおりである。(産交バス)

|                                                      |
|------------------------------------------------------|
| <p>(4) 地域内フィーダー系統確保維持計画案の認定申請について<br/>→ 原案のとおり承認</p> |
|------------------------------------------------------|

【事務局】別紙、資料5に基づき説明

【委員等からの主な意見】

＊ 大学線における大学と市との負担割合は？(委員)

→ 経常費用から経常収益を差し引いた経常欠損額から国庫補助を控除した残額を大学と市とで負担している。平成27年度実績では、玉名駅から大学までに相当する部分について100分の45の割合に相当する額を、また、大学から新玉名駅までに相当する部分について100分の27.5の割合に相当する額を、それぞれ大学に負担していただいている。(事務局)

＊ 市街地循環線がフィーダー補助の対象となることの確認は行っているのか？(オブザーバー)

→ 幹線に接続する新規の地域における支線となるので要綱の趣旨には合致していると考えている。(事務局)

＊ 市街地循環線は市道築地立願寺線を通るが道路の保安上支障はないか？(オブザーバー)

→ 新設バス停候補地について、市及び玉名警察署との現地立会いを実施済みである。本日提示した候補地はこれを踏まえたものである。(産交バス)

**5 その他** ※ なし

**6 閉会**